

学び舎のまち

2011年
秋号

足利



鏝阿寺 多宝塔 (県指定文化財)

足利義兼の創建と伝えられていますが、現在の建物は江戸時代の元禄5年(1692年)徳川五代将軍綱吉の生母、桂昌院尼公の再建したもので、関東地方では珍しい建物です。

学び舎のまち

2011年
秋号

足利



足利秋まつり

10月下旬～11月下旬、「足利秋まつり」を開催します。伝統行事をはじめ、食のイベントやイルミネーションなど約1ヶ月間に渡りたくさんのイベントが開催されます。

史跡足利学校

天文18年(1549年)フランシスコ・ザビエルにより「日本国中最も大にして最も有名な坂東の大学」と西洋に紹介された、日本最古の学校です。

〒足利市昌平町2338

☎0284-41-2655

※館料/一般400円・高校生210円 中学生以下&障がい者 無料

杏壇

秋は足利が一番輝く季節。
澄んだ空気と美しい紅葉が、迎えてくれます。

金色に輝く

秋の足利

足利市観光案内人 ● 阿久津侑子さん

足利学校には、県内外から多くの方がお見えになります。私たち観光案内人は「一期一会」の心をこめてご案内しています。美しい秋の足利を、ぜひ一度皆様に見ていただきたいです。

※「足利市観光案内人」は1週間前までに足利市観光協会までご予約ください。10名様以上が対象となります。



あしかがフラワーパーク

2万株30万本のアメジストセージが園内をむらさき一色に染め上げます。150種1500株の秋バラも美しく優しい香りにつつまれます。

(イルミネーション「光の花の庭」は23年10/29(土)~24年1/22(日)まで開催)

〒足利市迫間町607

☎0284-91-4939入園料/季節によって変動します。



ココ・ファーム・ワイナリー

美しい緑につつまれたココ・ファーム・ワイナリーは、100%国産葡萄からワインをつくらしている国内有数のワイナリー(ワイン醸造場)です。

〒足利市田島町611 ※ワインショップ、カフェもあります。

☎0284-42-1194



栗田美術館

江戸時代に肥前鍋島藩で生産された、伊万里、柿右衛門、鍋島を所蔵する、世界屈指の陶磁美術館です。

〒足利市駒場町1542

☎0284-91-1026

入館料/一般1550円、小中高生520円



足利織姫神社

産業と縁結びの神様として祀られている足利織姫神社は、約1300年の歴史を持ち、国の登録有形文化財に認定されています。

〒足利市西宮町3889

☎0284-22-0313(足利織姫神社奉賛会)



鏝阿寺(ばんなじ)

室町幕府を創った足利氏の邸宅跡で、国や県、市の重要文化財が数多く残されています。秋に大御堂(本堂)前の大銀杏が黄金色に輝く様は、圧巻です。

〒足利市家富町2220

☎0284-41-2627



第7回足利そば祭り

平成23年10/29(土)~30(日)

場 足利市とうこうコミュニティセンター、あずま児童公園

問 ☎0284-20-2159(市商工振興課)

今年で7回目を迎える「足利そば祭り」は、足利市内の蕎麦店を中心に、農産物や和菓子など、地元産のさまざまな販売が行われます。そば通の間でも知られた「足利のそばのうまさ」を十分に堪能できるでしょう。



三大陶器まつり&足利グルメグランプリ

平成23年11/19(土)~23(祝・水)

場 栗田美術館

問 ☎0284-21-1354(足利商工会議所)

栗田美術館で開かれる、益子焼、笠間焼、有田焼の展示販売。地元作家の作品展示や実演も行われます。同時に開催される「足利グルメグランプリ」は市内の店主たちが、足利産の食材をテーマに日頃の腕を競い合います。

秋の足利 まちじゅう イベント



第19回足利学校さまざままつり

平成23年11/19(土)11/20(日)11/23(祝・水)

場 足利学校および周辺

問 ☎0284-20-2165(市観光交流課)

足利学校で毎年(11月23日)行われている伝統行事「積奠(せきてん)」に合わせて開催されるお祭りです。雅楽の演奏や野点の茶席、漢字検定や骨董市なども開かれます。

イベント案内

- あしかが「光の祭り」
 - 平成23年1月22日
 - あしかが ☎0284-20-2165
- 第34回足利尊氏公マラソン大会
 - 平成23年11月13日(日)
 - 足利市陸上競技場 ☎0284-20-2232(市市民スポーツ課)
- ココ・ファーム・ワイナリー収穫祭
 - 平成23年11月19日(土)~20日(日)
 - ココ・ファーム・ワイナリー ☎0284-42-1194
- あしかが「光の祭り」
 - 平成23年11月22日
 - 市内各所 ☎0284-20-2165
- 足利道
 - 平成23年11月23日
 - まちなか ☎0284-20-2165



珈琲蔵(かふえくら)
江戸時代末期の蔵を利用したレトロな雰囲気の喫茶店でのんびりするのはいかが? 自慢のコーヒーはすべて自家焙煎にこだわっています。一番のおすすめは、有機栽培の豆を使用し酸味と深い味わいが特徴の「ペルー」(400円)です。
足利市旭町22902(01)
☎0284(41)35885
営業時間/8時~20時
(日・祭日は10時~20時)
定休日/月曜

足利はこだわり珈琲店の多いまち。どの店も、とっても個性的なんです。

一杯の珈琲が、思い出をつくります

足利市伊勢町3の6の6(01)
☎0284(41)2776
営業時間/11時~21時
定休日/不定休

はせがわ珈琲店
大正ロマンな雰囲気のこの店には、開店以来33年通い続ける常連さんや観光客、一人でのんびり読書をする方も多くいます。お店の自慢はマイルドな「はせがわオリジナルブレンド」(500円)です。店内は時間がゆっくり流れます。

はやしライス(飲み物付/1300円)



ごはん処 勉強亭本店
JR足利駅からほど近く、足利学校などの観光施設からも徒歩圏内の勉強亭本店は、地元の人にも人気のお店です。定食メニューも豊富で、ご飯がとにかく美味し〜と評判。テレビ番組でも紹介された「からびンシューマイ」(500円・300円)はご主人の手作りです。
足利市伊勢町3の2の3(01)
☎0284(42)4907
営業時間/11時30分~14時30分
17時~21時
定休日/火曜

あしかが 足利流シューマイ

足利のシューマイは、なんとも不思議。ためして、シューマイ! 食べたらずみつき!

樹洞(ツノ)
渡良瀬橋のすぐ近くの居酒屋屋で、窓からの眺めは最高! この店の足利名物の「シューマイ揚げ」(1串200円・180円)は、第1回足利グルメグランプリで足利市観光大使のお気に入りグルメに選ばれ、賞を獲り、お持ち帰りも出来ます。また、「牛もつ鍋」(9800円)もこの店の看板メニューです。
足利市通2丁目3の17(01)
☎0284(21)24334
営業時間/15時~0時
定休日/月曜

住所のあとの()内は地図位置です。



足利市全図

「あしかがフラワーパーク
イルミネーションまつり」
平成23年10月29日(土)～平成24年
3月3日(日)
あしかがフラワーパーク
0284-491-4939
文化財一斉公開2011
平成23年11月19日(土)～20日(日)
場所 20-2230(市文化課)
「あしかが(銘仙を着てまち歩き)」
平成23年11月23日(水・祝)
0284-21-1354(足利商工会議所)



足利への交通アクセス

【電車の場合】
東武伊勢崎線浅草駅から特急で約75分(北千住から60分)
上野から東北新幹線または宇都宮線小山駅で両毛線に乗り換え、
小山から約40分
上越(長野)新幹線高崎駅で両毛線に乗り換え、高崎から約60分

【車の場合】
北関東自動車道足利インターから約8分
北関東自動車道太田桐生インターから約15分
東北自動車道佐野藤岡インターから約25分

- 【観光に関するお問い合わせ】**
- 足利市観光協会
〒326-0053 栃木県足利市伊勢町3丁目6-4(太平記館内)
tel 0284-43-3000 fax 0284-43-3333
<http://www.ashikaga-kankou.jp/>
 - 足利市観光交流課(住所は上記太平記館内)
tel 0284-20-2165 fax 0284-43-3333
<http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/>
 - 足利商工会議所
〒326-8502 栃木県足利市通3丁目2757
tel 0284-21-1354 fax 0284-21-6294
<http://www.ashikaga.info/>